

当初計画年度	平成 28 年 度
計画変更年度	令 和 6 年 度
都 道 府 県	静 岡 県
所 在 地	伊 東 市

土地改良事業計画変更概要書  
県営農地整備事業（耕作放棄地型）  
いけ  
池地区

事業主体	静 岡 県
------	-------

# 1 土地改良事業計画変更概要書

## 1 計画変更を必要とする理由、並びに目的

本事業の進捗に伴い、農地所有適格法人が設立され、当初の事業目的である地区内耕作放棄地の解消が達成されたことから、区画整理、用排水路工、農道工等の事業量を減とする。

一方で、基盤土が想定よりも著しく軟弱であったことから、走破性の確保や暗渠排水の集水能力向上のため、基盤土の入替え等の軟弱対策の実施により事業費が増加する。

以上により、土地改良事業計画の変更を行う。

## 2 変更の内容

### (1) 事業目的別面積

	現況地目	水田	畑	原野	山林	その他	合 計
	主幹事業						
変更前	畦畔撤去工	22.6	—				25.9
	用排水路工	25.1	0.8				
	農道工	25.1	0.8				
	暗渠排水工	22.6	—				
変更後	畦畔撤去工	7.5	—				24.6
	用排水路工	23.8	0.8				
	農道工	23.8	0.8				
	暗渠排水工	7.5	—				

### (2) 主要工事計画の変更

#### ① 工種別内訳

工 種	変 更 前	変 更 後
区画整理（畦畔撤去）工	A=22.6ha	A= 7.5ha
用水路工	L=6,940m	L=2,161m
排水路工	L=2,668m	L=1,123m
農道工	L=4,379m	L= 935m
暗渠排水工	A=22.6ha	A= 7.5ha

#### ② 事業費

費 目	変 更 前	変 更 後
事業費	535,000 千円	509,200 千円
事務費	26,000 千円	25,300 千円
総事業費	561,000 千円	534,500 千円

③ 工事予定期間

費 目	変 更 前	変 更 後
着工	平成 29 年度	平成 29 年度
完了予定	平成 35 年度	令和 6 年度

(3) 工事又は管理の要領

① 工 事

区分	規格	変更前	変更後
畦畔撤去工	—	A=22.6ha	A= 7.5ha
用水路工	U字溝 U300型	L=6,940m	L=2,161m
排水路工	組立式柵渠 H600×B400～H900×B800 (B600)	L=2,668m	L=1,123m
農道工	耕作道 B=3.5m (3.0m)	L=4,379m	L= 935m
暗渠排水工	—	A=22.6ha	A= 7.5ha

② 管 理 (変更なし)

工事完了後の施設管理については伊東市が行う。

3 変更後の土地改良事業計画の概要

(1) 事業の目的

ほ場内の区画整理、用排水路整備、道路整備を行うことにより、耕作者の労働環境改善や効率的な近代農業の展開が期待され、耕作者の営農意欲向上や後継者問題の改善にも寄与し、ひいては耕作放棄地発生抑制にも資する。

現況地区の面積

現況地目 市町村名	水田	畑	原野	山林	その他	計	備 考
伊東市	23.8	0.8				24.6	

事業目的別受益面積

現況地目 主幹事業	水田	畑	原野	山林	その他	合 計
用排水路工 農道工	23.8	0.8				24.6
畦畔撤去工 暗渠排水工	7.5					7.5

(2) 地域の所在及び現況

① 地域の所在 静岡県伊東市

本地区は、伊東市南部に位置し、標高 215m～218m と比較的高く、周辺には、大室山の新規火山を囲むように溶岩流および、起伏性のある火山地が広がっている。中心域には、沖積低

地が広がっており、水田として利用されている。

## ② 現況

平成元年から平成9年にかけて、県営かんがい排水事業を実施し、末端排水路を整備したことにより、湛水被害が軽減している。

近年、末端排水路の整備は行われたが、排水路以外の整備は行われていないため、施設の未整備による用水不足、支線排水路の排水不良が起きている。

また、本地区のほ場は、1区画当たり400㎡程度であり、地質の影響もあるが区画が小さいことから、手作業もしくは、小型機械での作業となり、多大な時間と労力がかかっている。

## ③ 土質及び土壌

勾配 平均 1/150

土質 砂礫（表土層）、砂礫（下層土）

土壌 細粒灰色低地土壌

## ④ 気 象

年間平均気温 15.9℃

年間平均降水量 1,875mm

冬季には降雪もあり、数日の積雪日もある。

## ⑤ 水利状況

鳴川沿いの平坦地に小区画ほ場があり、用水は鳴川より基幹水路を經由して取水している。

## ⑥ 営農状況

本地域の農地は、その大半が狭小なため集団化農業がしにくい状況である。

## ⑦ 地域の環境

伊東市南部に位置し、標高215m～218mと比較的高く、周辺には、大室山の新規火山を囲むように溶岩流および、起伏性のある火山地が広がっている。中心域には、沖積低地が広がっており、水田として利用されている。

## (3) 基本計画

用水路整備による用水の安定供給、排水路及び暗渠排水整備による地下水位の低下、ほ場の乾田化を図り、品質、収穫量向上を目指す。

また、畦畔撤去による農地の大区画化を図るとともに、農道整備により土地利用の高度化と維持管理の節減、農業の合理化を図る。

## (4) 工事又は管理の要領

### ① 工 事

区分	規格	備考
畦畔撤去工	—	A= 7.5ha
用水路工	U字フェーム U300型	L=2,161m
排水路工	組立式柵渠 H600×B400～H900×B600	L=1,123m
農道工	耕作道 B=3.0m	L= 935m
暗渠排水工	—	A= 7.5ha

② 管 理

工事完了後の施設管理については伊東市が行う。

(5) 換地計画の要領

該当なし

(6) 費用の概算

単位：千円

種 別	事 業 費		備 考
	変更前	変更後	
工 事 費	419,000	347,525	
測量試験費	35,000	137,201	(測量・実施設計)
用地補償費	81,000	24,474	
小 計	535,000	509,200	
事 務 費	26,000	25,300	
合 計	561,000	534,500	

(7) 効 果

単位：千円

区 分	年総効果額		年総増加所得額		備 考
	変更前	変更後	変更前	変更後	
作物生産効果	37,194	44,465	35,736	42,859	総費用 797,002千円 (1,737,318)千円 総便益額 2,072,892千円 (2,400,246)千円 投資効果 2.60 (1.38)
国産農産物安定供給効果	36,218	8,588	—	—	
営農経費節減効果	27,629	40,679	27,629	41,712	
維持管理費節減効果	△412	△201	△130	△77	
営農に係る走行経費節減効果	10,568	12,345	1,225	1,439	
計	111,197	105,876	64,460	85,933	

(8) 他の事業との関連

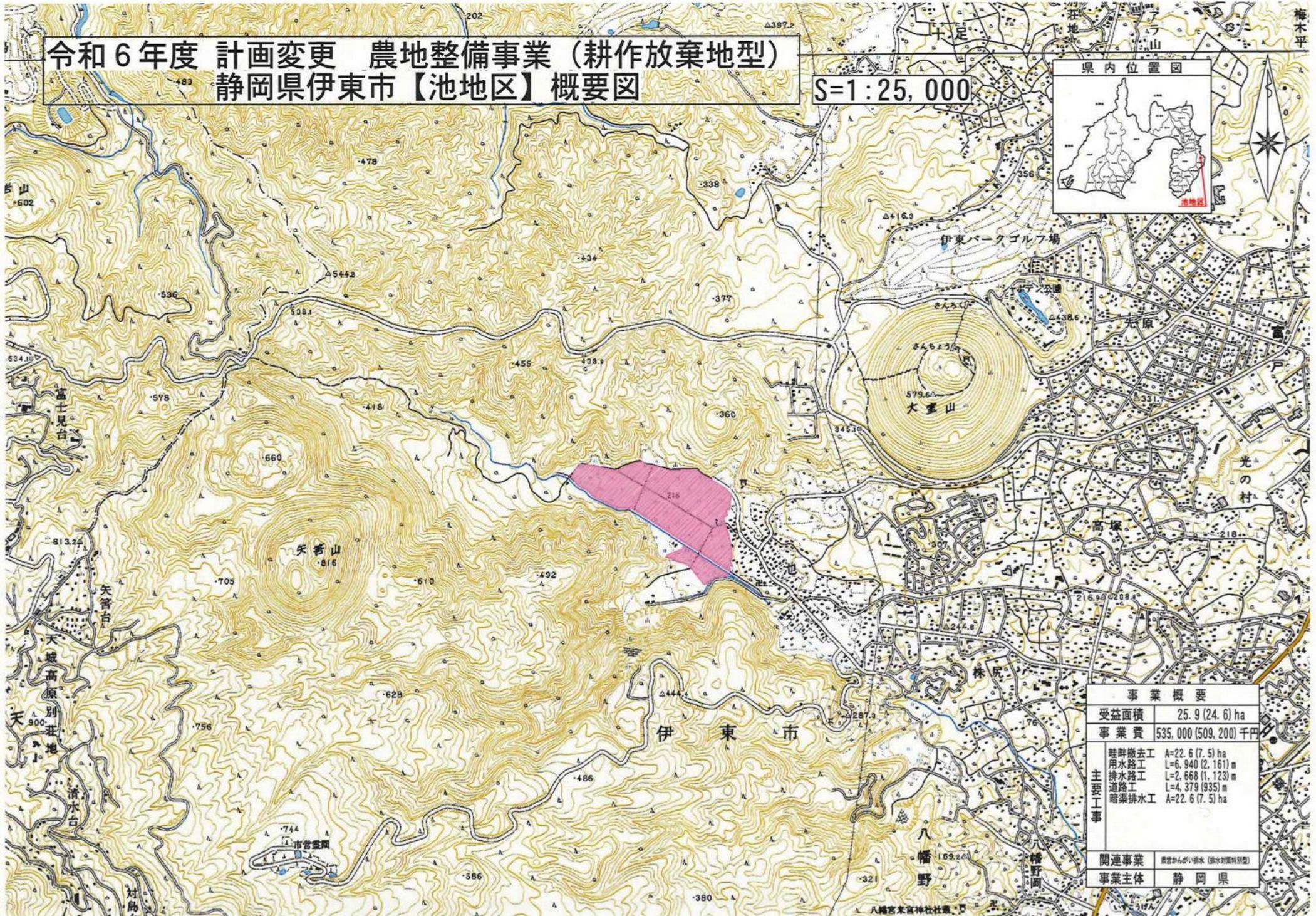
- ・平成元年～9年度 かんがい排水事業（排水対策特別型） 池地区

(9) 計画概要図

別添のとおり

令和6年度 計画変更 農地整備事業（耕作放棄地型）  
 静岡県伊東市【池地区】概要図

S=1:25,000



事業概要	
受益面積	25.9 (24.6) ha
事業費	535,000 (509,200) 千円
主要工事	畦畔撤去工 A=22.6 (7.5) ha
	用水路工 L=6,940 (2,161) m
	排水路工 L=2,668 (1,123) m
	道路工 L=4,379 (935) m
	暗渠排水工 A=22.6 (7.5) ha
関連事業	農道かんがい排水（排水対策特別型）
事業主体	静岡県